



松本病院

地域医療連携室だより

Matsumoto National Hospital


 松本病院
 婦人科医長 片岡 信彦


助産師を含めた合同カンファレンスを開催しチーム医療を行っております。また、胎児心エコーを専門とする岩崎小児科医長がおられ頼もしい限りです。胎児心循環系に異常が考えられるケースは、ぜひご紹介ください。麻酔医は2名の常勤医がおり24時間の体制でありますので、緊急の手術も対応できます。

産科、婦人科を通して幅広く紹介患者様を受け入れることができますが、先ほど書いたように常勤医2名体制なので、不妊治療は行っておりません(該当される患者様は信州大学を含め、地元開業医様をご紹介させていただいております)。当直医は毎日おりますので、24時間いつでもご紹介は受けることができます。32週までの妊婦検診を開業医で受けられて、その後の分娩を含めた管理を引き受けますので、分娩を取り扱っていない開業医様との連携を強めたいと思っています。産婦人科を併設していない病院様からの、診察あるいは産婦人科医としての意見依頼を受けています。婦人科手術を同時に行う必要のある症例に対しては出張手術も可能だと思いますが、現在の2名体制では困難なので、将来増員されればご希望に添えると思います。また手術設備のない産婦人科開業医様からは、当院で手術をしていただくことは可能です(周術期管理は当方で行います)ので、ご連絡ください。

当産婦人科に、常日頃から多数の御紹介ありがとうございます。この場を借りて御礼申し上げます。

みなさんご存知の通り、日本全国で産婦人科医は減る一方でありまして、当病院も例外ではありません。昨年までは常勤医4人～5人でしたが、現在は2人でやっております。しかし信州大学からの外来、手術および当直に応援があり、元病院長である野口先生も外来と手術に加わっており、地域の先生からの診察依頼には十分対応できる体制です。

私、婦人科医長である片岡信彦は本年6月より着任しています。少し経歴を述べさせていただきます。京都大学を卒業し、同医学部産婦人科

に入局しました。生殖内分泌で学位を取得しています。周産期管理は、倉敷中央病院にて研修し、大学研究期間は生殖内分泌のグループに属し、京大での婦人科病棟医長時には、腫瘍をメインに癌の臨床に明け暮れておりました。その後延べ6年間にわたる米国研究生活では、主に悪性腫瘍の研究に従事していました。機会がありまして松本病院に着任しました。

当病院の特徴として、小児科の充実があります。NICU管理を行える体制にあり、すべての帝王切開術、あるいはハイリスク児分娩時には、小児科医に立ち会ってもらっています。月に一度の小児科との看護師、

松本病院の理念

- 患者様の立場や権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、患者様中心の医療を行います。
- EBMに基づいた医療を行うことにより、人の生命に関わる専門職として、質の高い医療を責任をもって提供します。
- 和とは連携である。職場の和のみならず、専門技術を総合的に連携させ、チーム医療や地域の医療連携を大切にします。
- チャレンジ精神を持ち、常に前進します。

職 場 紹 介



薬 剤 科

薬剤科は薬剤師8名、薬剤助手1名の総勢9名で日々の業務を遂行しています。

以前の薬剤科業務は外来患者様の調剤に多くの時間を費やしていましたが、現在は医薬分業が進み、薬は近郊の調剤薬局で調剤し薬剤科では院外薬局に対し、薬剤情報の発信や提供などを行い連携を図っています。

さらに、現在院内での薬剤科の業務は薬の調剤、注射薬の取り揃え、薬の在庫量、使用量の管理、無菌状態で扱う注射剤の混合、市販されていない薬の調合等、実際に薬を「物」として取り扱う仕事と、患者様に薬の作用、副作用など必要事項を説明し、薬に対する疑問や不安にお答えするなど、薬の適正使用を推進する薬剤管理指導業務、院内の感染対策、



薬剤科スタッフ

薬剤科長 他8名

栄養サポートチームへの参画など、医療チームの一員として患者様の治療を側面から支援する情報提供を中心とした業務等があります。

今後も薬剤科一同、患者様に顔が見える薬剤師として業務に取り組んでいきます。



佐藤 和人
(副薬剤科長)



勉強会のお知らせ

11月16日(木) 内科・外科勉強会
19:00~20:00

第2カンファレンスルーム

11月16日(木) 小児科勉強会
19:00~20:00

会議室



ご参加をお待ちしています。

松本の歳時記

11/3

市民祭 (歩行者天国)

11/15

七五三

11/19~11/20

恵比須講 きんつばを食べる。



開業医の先生紹介

山村小児科医院 山村 泰彦 院長



故郷(村井町)のわが家の、裏の林を整地して、ささやかな小児科医院を開いたのは、今から40年前の昭和40年12月である。

それ以来今日まで、患者を通して松本病院には種々のご芳情に預かり、心より御礼申し上げます。

全科の先生方にいろいろの面でお世話になっているが、とりわけ小児科の先生方には重い消化不良症、肺炎、川崎病等の入院をお願いし、その都度適切な治療をしていただき感謝している。

ことに、地域医療連携室が開設されてからは、気軽に利用させていただいている。また事情の許す限り、時間外、深夜も温かく入院等受け入れていただき、嬉しく思っている。

私は、今、決して若くはないが、体力の続く限り、診療を続けたいと考えているので、これからもよろしくお願い申し上げます。

話は変わるが、私は、昭和28年に、父が創刊した若山牧水系のささやかな短歌誌「朝霧」を編集し、毎月発行している。

以前、松本病院に勤務しておられた二人の方がこの「朝霧」に出

詠しておられたので歌を挙げさせていただきます。

亡き吾子の人形飾りし部屋しめて
節句の今日も働きにゆく

原 とみ子
シベリアゆ帰りし人の話聞けば
夫の終焉の地のこと憶ふ

原 とみ子
原さんをご存知の方はおられないかも知れないが、旭町の病院で働いておられた掃除のおばさんである。昭和18年に家族で満州に渡ったが、夫君は現地で招集になり、その後戦死。ご本人は困難を乗り越えて、戦後の昭和21年の夏、故郷の松本に引き揚げて来られた。その間に三人のお子さんすべてを失っている。しかし原さんは、私の知る限りでは、何時も笑顔で前向きに仕事をし、懸命に生きておられたように思う。

御霊呼ばふ花東あはれ
北海の暗き波間に浮き沈みつつ
(前篇丸遺難)

妻の死を悼みたまひし悔み状
なべて内助の功を称へる

栗岩 純
私の目には熱血漢とも情熱家にも見える栗岩先生は、松本病院の

産婦人科に勤務ののち、波田病院に移られ、後に院長になり、今は穂高町の自宅で自適の日々を過ごしておられる。

私が紹介したこれ等の歌はお二人とも、その時々之感懐を詠まれたものである。原さんは恐らくご自身が亡くなる間際まで、忘れられなかったであろう亡き子、亡き夫を詠まれたものである。

栗岩先生の一首目は、昭和29年9月、台風15号にて遭難し、死者行方不明1,698人を出した青函連絡船洞爺丸の事件に因む歌であり、二首目は、最近先立たれた夫人への感謝と、悔恨の思いを込めて詠まれた作品である。

文の終わりに松本病院の一層のご発展をお祈りしてペンを置かせていただく。



山村小児科医院
〒399-0032
長野県松本市芳川村井町612
TEL: 0263-58-2116
FAX: 0263-57-8899



糖尿病教育入院のご案内



教育・学習を中心に、月曜日～金曜日の五日間の集中診療プログラムを行っております。コントロールが不十分の方、自己管理が必要な方を是非ご紹介下さい。入院時 一般検査・糖尿病一般検査以外は、オプションで検査を行います。当院 地域医療連携室までご相談下さい。

ご利用をお待ちしております。



地域医療連携室より

ご報告



9月22日(金)・23日(土)に行われた第60回国立病院総合医学会で発表した当院の演題「癒着性イレウスに対する無管による高気圧酸素療法-第一選択治療としての有用性-」がベストポスター賞に選ばれました。8年間行ってきた高気圧酸素療法の成績は良好で、今後も推進したいと考えます。

救急診療部長 小池 祥一郎



患者さまの紹介方法

FAXによる予約

地域医療連携室(FAX 0263-86-2816)に送信して下さい。
15分以内にお返事を致します。

お電話による予約

地域医療連携室(TEL 0263-86-2812)までお電話を下さい。
患者さまのお名前・生年月日・受診希望日をお知らせ下さい。
日時をお伝え致します。

ご予約なしの場合

午前8:30~午前11:30までにお越し下さい。
但し、産婦人科・耳鼻科・眼科は外来診療表のとおりです。
紹介患者さまは優先致します。

紹介状・保険証等は、
受診当日 新患窓口
までお持ち下さい。
当日は、室員が診療科
にご案内致します。



当院では、専用の診療情報提供書をご用意しております。
ご希望される場合は、地域医療連携室までお気軽にご用命ください。

地域医療機関の先生方のご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療連携室 ☎0263-86-2812 征矢まで連絡をお願いします。

独立行政法人 松本病院 外来診療表

平成18年11月1日 現在

診療科名	曜日	月	火	水	木	金	備考
内科	1	上條 敦	小口 悟寛 (腎臓)	長屋 匡信 (消化器)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	小口 悟寛 (腎臓)	
	2	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	
	3	関村 紀行 (循環器)	渡辺 徳 (循環器)		関村 紀行 (循環器)	渡辺 徳 (循環器)	
	5	松林 潔 (消化器)	宮林 秀晴 (消化器)	松林 潔 (消化器)	相澤 徹 (糖尿・内分泌)	宮林 秀晴 (消化器)	
	6	牧島 秀樹 (血液)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	城下 智	北野 喜良 (血液)	城下 智	
	中央 診療室 5		吉川 美香				
	専門			北野 喜良			
小児科	1	岩崎 康	野呂瀬 昇	北原 正志	竹内さつき	野呂瀬 昇	
	2	竹内さつき	荒井 史	篠崎 康治	岩崎 康	北原 正志	
	3	篠崎 康治			荒井 史		
	14-15	専門外来(予約制)	一ヶ月検診	専門外来(予約制)	予約検査	専門外来(予約制)	
外科	1		中村 俊幸		中村 俊幸		
	2	小池祥一郎		小池祥一郎	赤羽 康彦	赤羽 康彦	
	3		北沢 将人			北沢 将人	
	13-15		特殊診療		ストーマ外来 乳腺外来(清水忠博)		
整形外科		成田 伸代 (予約制)	青木 薫 (予約制)		中村 功 (予約制)	予約制	
脳神経外科		渡辺 宣明	渡辺 宣明	渡辺 宣明	(予定手術)	渡辺 宣明	
	14-15			もの忘れ外来(予約制)			
皮膚科		徳田 安孝	徳田 安孝	徳田 安孝	御子榮舞子	徳田・清水	
	午後			アレルギー外来	手術		
泌尿器科		米山 威久	酒井 宏昌	小宮山 齋	酒井 宏昌	小宮山 齋	
婦人科		片岡 信彦	山田 香織	片岡 信彦	山田 香織	野口 浩	8:30~11:00
産科		山田 香織	堀内 品子	山田 香織	片岡 信彦	片岡 信彦	8:30~11:00
	午後		手術	腫瘍外来 (片岡/山田)		手術	
眼科		松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	火・木曜日のみ 8:30~11:00
		村田 暢子	村田 暢子	村田 暢子	村田 暢子	村田 暢子	
耳鼻いんこう科		後藤 昭信	後藤 昭信	特殊診療	後藤 昭信	後藤 昭信	火曜日のみ 8:30~11:00
放射線科		唐木田 修	唐木田 修	唐木田 修	唐木田 修	唐木田 修	
		越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩	
						小岩井慶一郎	
麻酔科 (ペインクリニック)			井上 泰朗 (予約制)				

(医師交代などで変更する場合があります)

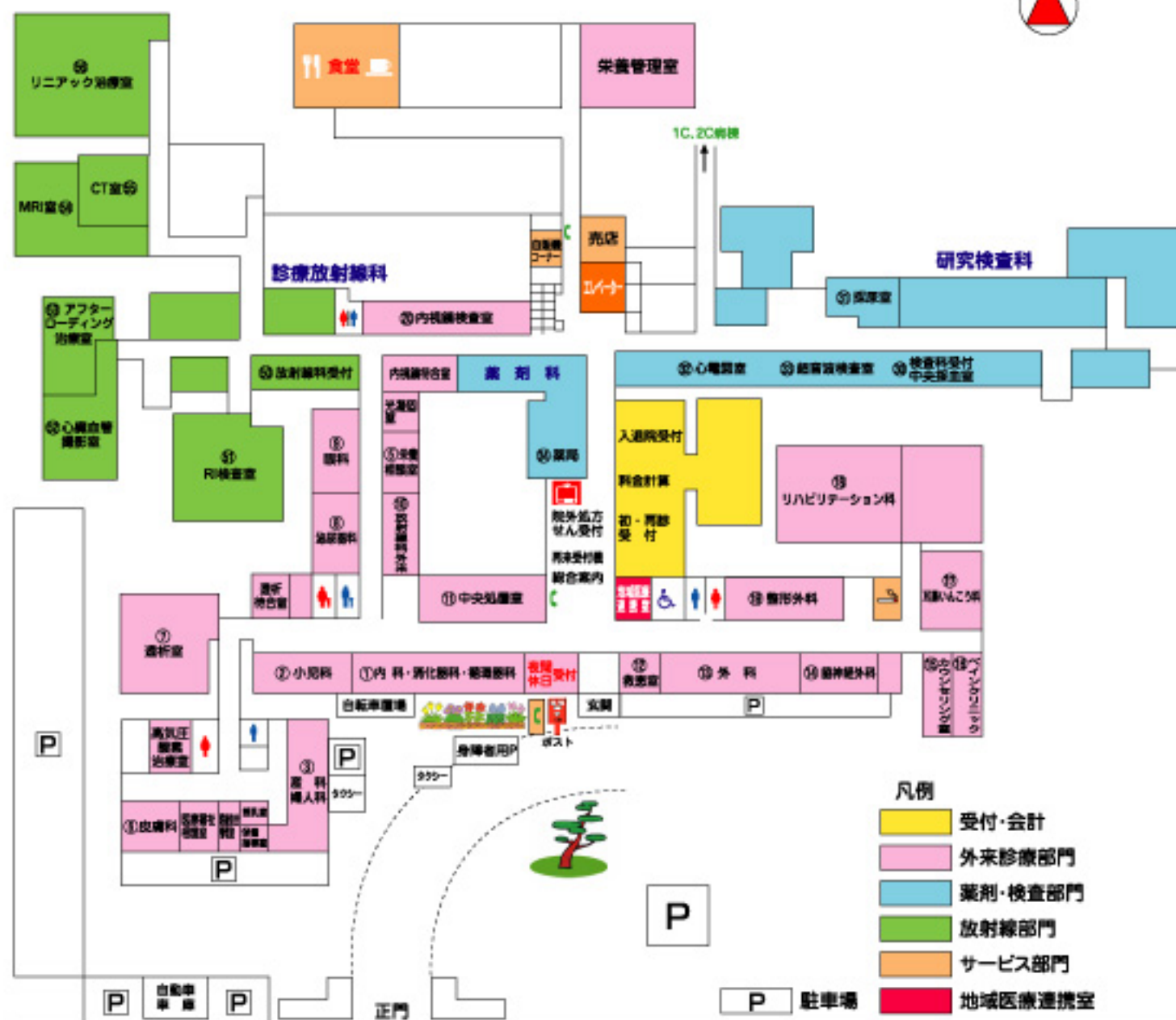
診療受付時間	初診 8:30~11:30 土・日・祝日 休診 但し、産婦人科・耳鼻科・眼科は上記備考のとおり
	再診 8:30~11:30 土・日・祝日 休診 但し、産婦人科・耳鼻科・眼科は上記備考のとおり
面会時間	平日 15:00~19:00 土・日・祝日 13:00~19:00

Tel 86-2812

Fax 86-2816

外来診療科案内図

(すべて1階フロアーにあります)



← 国道19号線 方面
村井駅

交通案内



独立行政法人 国立病院機構 **松本病院 地域医療連携室**

〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209番地
TEL 0263-86-2812 FAX 0263-86-2816

地域医療連携室だより 発行責任者/米山威久 編集/地域医療連携室